



無謬の  
貴方様

むびゅうのあなたさま

成人向/後天性女体化

■無魘

■後天性女体化

■浅草直後くらいの時間軸・捏造

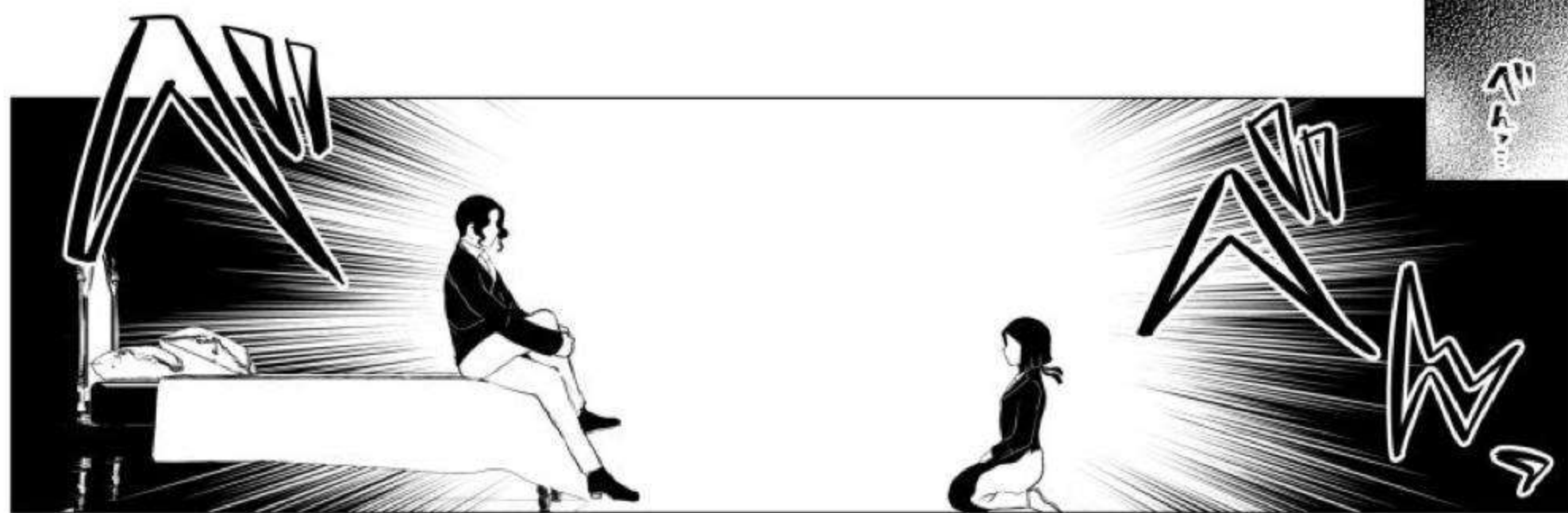
※本書の無断転載を固く禁じます





近いうち  
お前を呼び出す  
用意している





あ…っ



面を上げる  
発言を許す







恐悦至極に存じます

貴方様直々に  
お呼び頂けるなんて



勿論です  
ハイハイ...

ハイ、  
ハイ、

だからなんだ？  
貴様  
用件は忘れて  
おるまいな？



あっ

し  
し  
し  
し  
し





無惨様の思いのまま…  
私の体をお使いください

こんな事初めてだ—  
女に擬態した状態で  
抱かせろなんて



無惨様には  
仮の家族がいて  
妻もいたはず



女が抱きたいだけなら  
いくらだって  
人は選べた筈だ



どうして  
俺が…?



あつ

気に障ったかな…

ア  
ン  
ミ



余計な事を考えるな  
死にたいのか?

ん…申し訳  
ありません…







はあ…？

なんだ  
お前も私を  
嘲笑う気か？  
どうなんだ

答える



一体何を  
嘲笑うのです？

貴方様を  
お慕いして  
おりますのに

……

いいえ…？  
私そんなこと  
思っていないせん



ふん…

別の  
質問をするぞ









私に命令するな



しやぶれ

はい…  
無惨様…♡



あぁあぁ…♡  
無惨様の遅しいなあ…♡



生ぬるいやる気がないのか



今ピクって…♡  
うれしい…♡





歯を立てるな

ゴボツ♡

あ...あ...  
夢みたいだ  
無惨様のが

喉奥まで  
ずっっ...がり  
入ってる♡



もういいと  
言ってるだろう  
この駄犬が

むあ♡  
もうひわへ  
ありまへ...♡



もういい

あ!!





無惨様  
この擬態：  
如何でしょうか？



幼稚な体だ  
全く好かん

もっと  
肉感的な方が  
好みでしたか？  
今から作り変え…



勝手な真似を  
するな

申し訳  
ありません…

あああ♡

あ♡

んや♡

キョ♡

ド♡





自分で  
割り開いてみる

はは…  
はいっ…

なんだ  
これは

ああ…♡  
それは…

無惨様の  
ご立派な半身に  
触れているうち…っ

成す術もなく…う  
股を濡らして  
しまいましたあ♡

ふん…  
変態め

あっ♡

ううん…♡

あッ♡♡♡  
ああ♡それっ♡  
それ弱いッ…♡

やああ…  
無惨様あ♡♡

無惨様の指で  
擦られただけで  
こんな…♡  
全然違うっ…♡

自分で触るときと  
全然違うっ♡♡









申し訳  
ありません  
無惨様♡

何卒 貴方様の  
気が晴れるまで

ここを使って  
私の命尽きるまで  
抱き潰して下さい♡…♡



す…  
す…♡

俺 男なのに  
今から無惨様に  
おまんこ  
されちゃうんだ…♡



自分の身を  
案ずる余裕が  
あるのか？

いくぞ  
受け入れる

うう…！













出来ないなら  
このまま  
続けるぞ



乱暴なのに…  
きもちいい♡♡♡

すごいっ♡  
こんな  
割り開かれる  
みたいに…♡  
無惨様の  
おちんちん  
一番奥まで  
届いて…♡



は…情けない  
貴様仮にも  
男だというのに…



そ…  
そんなっ♡

無惨様を  
受け入れてるだけで  
私はもうっ…♡

男の矜持も♡  
なにもかも…  
とろけて♡  
無くなって  
しまいますっ♡



男なのに…  
作り物の  
子宮突かれて  
こんな…♡♡

ああああ…  
きもちよすぎる…♡



もう…♡♡  
だめ…え♡  
無惨様っ♡  
むざんさまあ♡

レレレレ♡  
レレレレ♡



んうああっ♡  
イグっ♡

イっ…♡

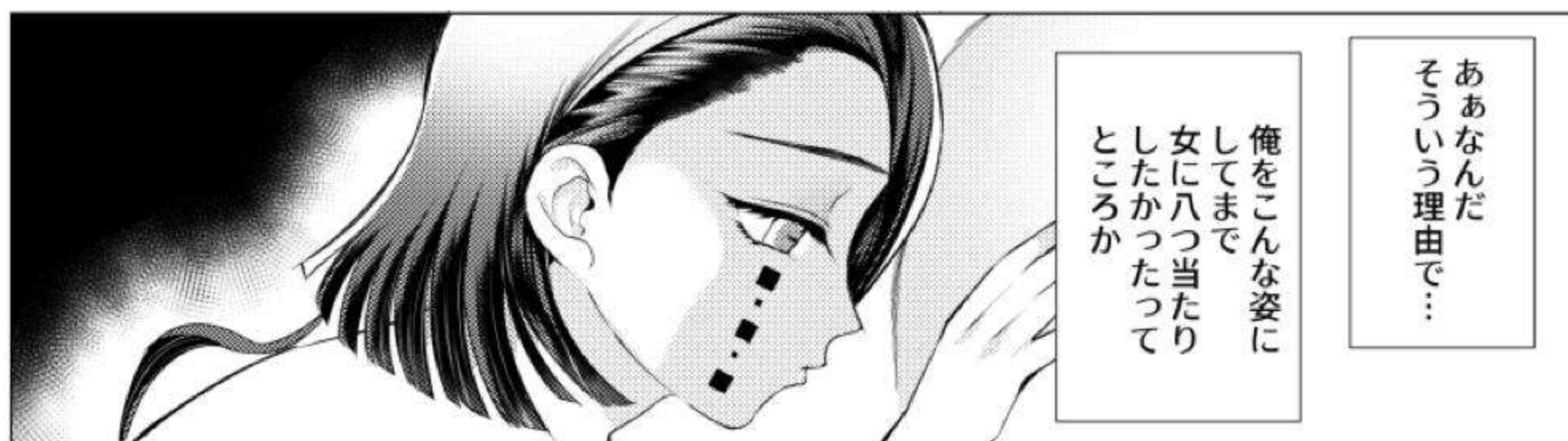




















何か  
這いまわってる？



シヤーン

貴様の態度次第で  
教えてやらん  
こともない



ぬるぬる

んんん



なんだこれは  
戯れ...?  
いや試されてる？

お心が  
わからない

俺を選んだ事に  
理由なんてないはず

きつと  
遊ばれてるんだ



んんん

んんんんん

ぬるぬる

ぬるぬる

ぬるぬる





擬態しただけの  
生娘同然の体で…



こっ♡こんなの  
気持ちよすぎて…  
たえられないっ♡



あッッ  
脳…まで



あ…

破られる…



あッ  
そこは…

お尻は…





拒む気も  
ないけど



ああ…  
拒めない



女に擬態してる  
だけで俺は一応…



貴方様を前に

声を抑えたり  
思考を捨てるなんて  
とても無理です

無惨様の絶対的な  
力でねじ伏せられると  
私はもう…













女に化けているのに…  
されるがまま  
尻まで差し出すか  
誇りはないのか  
貴様

無惨様の為に  
全て捧げる  
覚悟です♡

今もっ♡  
私の様な駄犬に  
お情けを与えて下さり♡  
うれしいです♡

お尻で…♡んや♡  
あっああ♡いくっ…♡  
いきますう♡♡

あはま

お前は私に何を  
望んでいる？

褒美か？

そんな…これ以上  
ご褒美を頂いたら  
私どうにかなって  
しまいます…



貴様は出来の悪い  
部下程度にしか  
思っていないが

その忠誠心  
だけは  
悪くない…

あー…









あーっ♡♡♡

舌すいへ長〜♡♡♡

全部絡め取られる…



あーっ♡♡♡

舌すいへ長〜♡♡♡



お…俺…無惨様と口づけしちゃってるんだあ…



ああ…♡

ほんとに…

貴方様に唇を食られてわ…わたしは…♡

ありがとうございます♡



ごめんなさ…♡無惨様…♡

痛い事もっとして貰いたくて…ああ♡んうう…♡

膣内を何度も再生させるな面倒くさい…



立て

安い奴だ





貴様の  
血も肉も骨も  
私の所有物だ

この  
全てを捧げる  
という言葉は  
嘘か？

ち 血が…  
汚れてしまいます  
無惨様



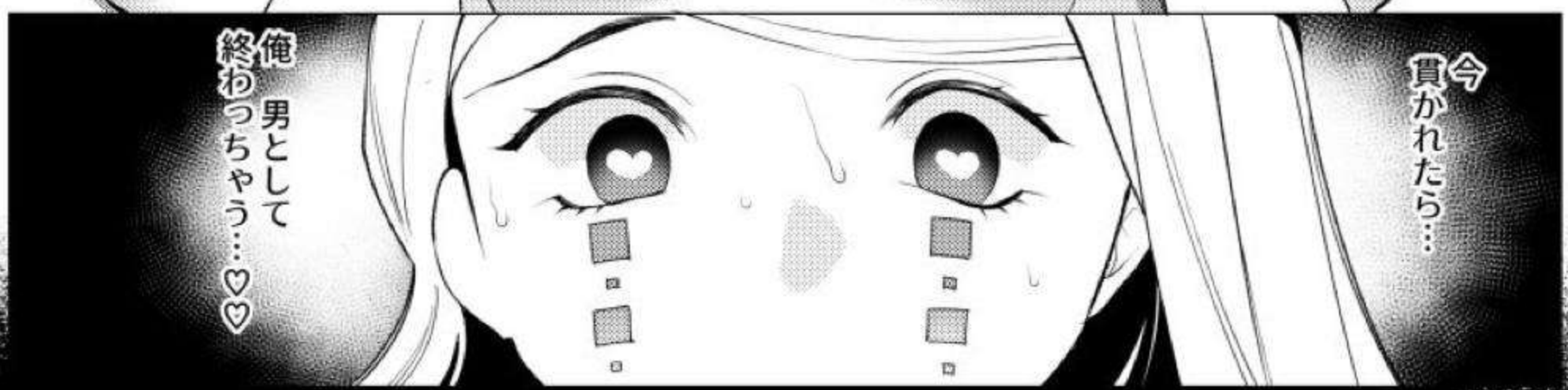
擬態した作り物なのに  
俺の雌の部分が…  
無惨様を欲しがって…♡

逆らえない

俺を構築する血肉が  
無惨様に  
隷属しているのが  
わかる…

ああ俺…  
どうしよう…

どうしよう…



今  
買かれたら…

俺男として  
終わっちゃう…♡♡









わ…私  
このままじゃ  
孕む…ツ♡

孕みそうっ♡  
です…♡

無惨様の  
赤ちゃん  
孕んじやい  
ますっ…♡



馬鹿言え  
鬼が生殖で子を  
成せると思うな…



…そうだな  
お前は他の奴と違い  
孕むかもしれんぞ

ええ…？



…



擬態の精度は  
悪くない  
ここにある子宮も…  
機能するかもしれん

努力は  
多少認めてやる

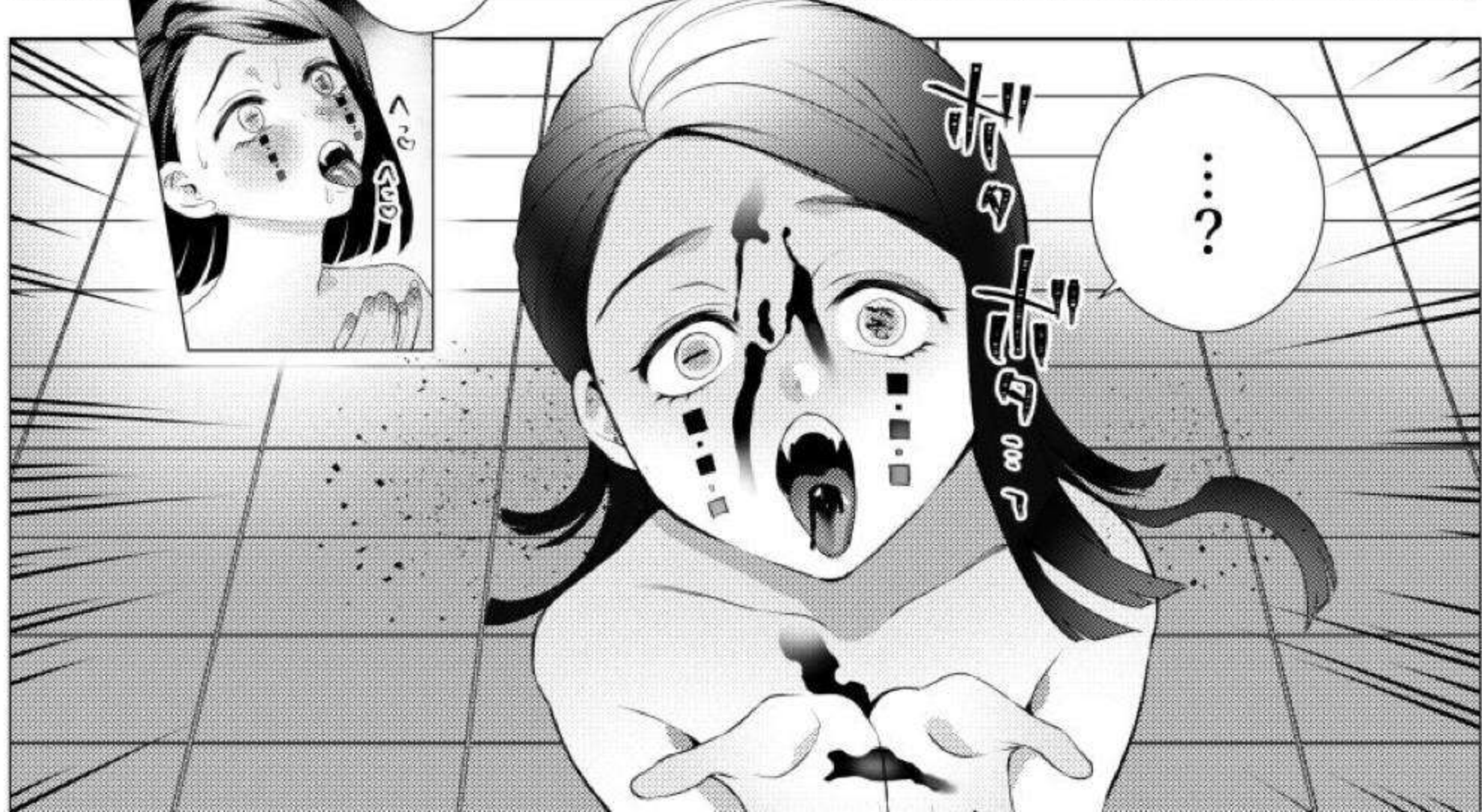
ああ…！  
ありがたき  
お言葉…♡

もう♡  
もうどうなっても  
構いません♡

私の体…無惨様の  
思いのままに  
してくださいっ♡

あ♡  
あ♡  
あ♡  
あ♡  
あ♡  
あ♡

















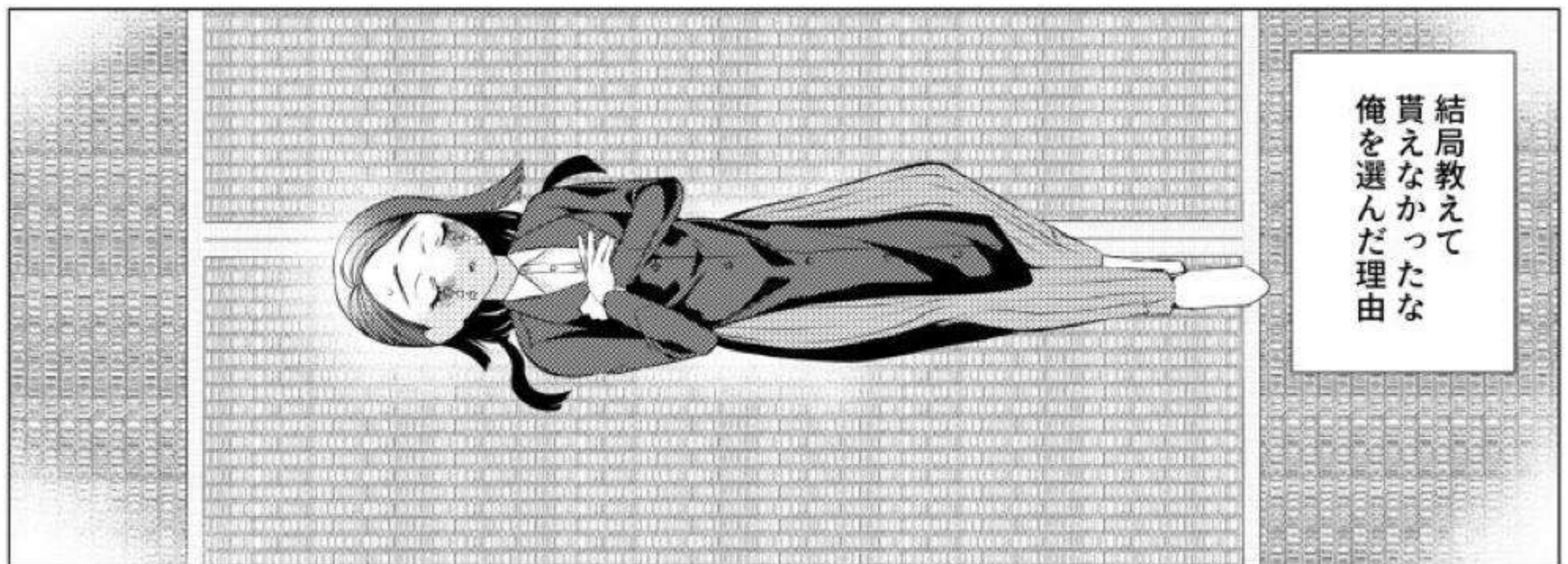




疼く…

夢じゃない…

本当に  
八つ当たり  
だった…



結局教えて  
貰えなかったな  
俺を選んだ理由



信頼されてると  
勘違いしそうになるなんて  
馬鹿だなあ

俺だって  
彼が好きなのか  
彼の絶対的な  
力が好きなのか

上手く言えないし…  
今のうちに  
曖昧な状態が続けばいい





うふふ

またいつでも  
私を使ってください

ふふ…

聞こえていますか  
無惨様？

無惨様…